

公民館だより 9月号

次代を担う新成人の門出を祝う～出雲崎町成人式～

8月16日（日）に二十歳の門出を祝う「平成27年度出雲崎町成人式」を中央公民館講堂において開催しました。

今年度の新成人該当者は男性26名、女性26名の計52名で、当日の式には男女合わせて40名の新成人が参加しました。

式典では、佐藤教育長の式辞、小林町長、柄沢県議、山崎議長の祝辞の後に、新成人代表の2人が「いつまでも夢に向かって挑戦し続け、全力で夢に向かって突き進みます。自分の力を信じて、一個



平成27年度出雲崎町成人式 集合写真



新成人代表の抱負を述べる南波涼太さん(左)と加藤千裕さん

人として輝いていけるよう頑張っていくことを誓います」と時折ジョークを交えながら、力強く二十歳の抱負を述べました。

新成人は皆、規律正しく、さわやかな態度で笑顔に包まれた中で式典を終え、久しぶりに再会をした同級生や小中学校の恩師と思い出話に花を咲かせていました。

また、今年度より家族席を設け大勢の父母等が新成人の祝福に訪れ、会場を盛り上げていました。

夏の思い出!!～出雲崎ッズ～

8月19日（高学年15名）、20日（低学年33名）と「出雲崎ッズ」の校外学習第2弾として、新潟市中央区にある「いくとぴあ食花」ほか周辺施設を体験訪問しました。

施設内の動物ふれあいコーナーでは、子どもたちが色々な動物に興味をもち、目を輝かせていました。高学年は土器、低学年は香り玉づくりを体験し、夏の思い出ができたことと思います。



9月の公民館事業開催予定

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| ○ちぎり絵教室 1日(火)・8日(火)・15日(火) | ○さわスポ教室 1日(火)・15日(火) |
| ○英会話教室 3日(木)・10日(木) | ○書道教室 3日(木)・17日(木) |
| ○めばえ教室 4日(金)・25日(金) | ○出雲崎ッズ 7日(月)・14日(月)・28日(月) |
| ○出雲崎総合大学 8日(火)・25日(金) | ○ノーメディア・デー 10日(木)・30日(水) |
| ○ガーデニング教室 26日(土) | ○良寛さんの心書道展 12日(土)～23日(祝) |

東京芸術大学『街並スケッチ』

東京芸術大学絵画科日本画専攻の4年生15名が8月2日(日)から5日(水)の4日間の日程で当町を訪れ、街並のスケッチ画を描きました。

描いていただいた作品は、すべて町が譲り受け、街並ギャラリーや妻入り会館等で展示し、大切に管理しています。

2日目の3日(月)には猛暑の中、出雲崎小中学校の児童・生徒を対象にスケッチ画講習会(写真)を開催し、絵画のスペシャリストから直接ご指導いただき、真剣に耳を傾け、最初は緊張していた児童・生徒も楽しく筆を走らせていました。



二松学舎大学『書道ゼミ合宿』

8月6日(木)から9日(日)には、二松学舎大学文学部書道専攻の学生14名が当町で合宿を行いました。

合宿期間中は、うちわや色紙などに各々の想う文字・言葉を書き、訪れた方たちと書作を楽しむ地域交流会や、8日(土)には、「良寛の中国書蹟への憧憬」と題した源川彦峰教授の講演会が行なわれました。

また、講演会の前には二松学舎大学と出雲崎町との交流5周年を記念した贈呈式が行われ、大学から町へ金屏風が贈呈(写真)されました。大学を代表して4年生の杉本貴史さんは「町民と交流し出雲崎町民の温かさが伝わってきた。これからも交流を続けていきたい」と述べました。



お知らせ



「第11回 良寛さんの心書道展」作品展示

「出雲崎の子どもたちに良寛さんのやさしい心を継承してもらいたい」ことから始まった『良寛さんの心書道展』も今年で11回目を迎え、今年も出雲崎小中学生の書いた力作が多数集まりました。

その全作品を右記のとおり展示いたしますので、大勢の方のご来場をお待ちしています。

「第11回良寛さんの心書道展」作品展示

【期間】9月12日(土)～23日(祝)

【時間】9:00～21:30

※ただし、日曜、祝日は16:30まで

【会場】中央公民館 講堂

図書館だより(新刊案内)



中央公民館



流 …東山 彰良 著

偉大なる総統の死の直後、愛すべき祖父は何者かに殺された。17歳。大陸から台湾、そして日本へ。歴史に刻まれた、一家の流浪と決断の軌跡。台湾生まれ、日本育ち。超弩級の才能が、はじめて己の血を解き放つ!友情と初恋。



疫病神 …黒川 博行 著

建設コンサルタント・二宮啓之が、産業廃棄物処理場をめぐるトラブルに巻き込まれた。依頼人の失踪。たび重なる妨害。事件を追う中で見えてきたのは、数十億もの利権に群がる金の亡者たちだ。欲望と暴力が蠢く世界を描く…

町立図書館(海岸公民館)



君の臍臓をたべたい …住野 よる 著

偶然、僕が病院で拾った1冊の文庫本。タイトルは「共病文庫」。それはクラスメイトである山内桜良が綴っていた、秘密の日記帳だった。そこには、彼女の余命が臍臓の病気により、もういくばくもないと書かれていて一。



あの家に暮らす四人の女

…三浦 しをん 著

謎の老人の活躍としくじり。ストーカー男の闖入。いつしか重なりあう、生者と死者の声—古びた洋館に住む四人の日常は、今日も豊かにかしましい。谷崎潤一郎メモリアル特別小説作品。さんねんな女たちの、現代版『細雪』。

※この他の新着図書は、新着一覧を中央公民館・町立図書館(海岸公民館)それぞれに掲示しておりますのでご覧ください。



幼少期の特性を活かしたい

公民館長 佐藤 亨

「大人顔負け」という言い方があるが、幼少期の子どもが素晴らしい考えや才能を発揮することがある。物事には必ず根拠があると思ひ、人間の「脳」について考え、関係書物に当たったことがある。その書物は、日・米二人の研究者のものだ。二人の研究内容を見ると、低年齢期の神経や脳の発達には共通点があるということだ。一部内容を取り出してみる。

一つの書物は『スキヤモンの発達・発育曲線』（スキヤモンは米国の人類学者）。

▼神経系型（脳、脊髄等）や一般型（身長、肝臓等）などの器官・機能は個々に発達する

▼神経系統は「からだを巧みに動かす能力（コーディネーショントレーニング）」などの器用さを担う。生まれた直後から急激に発達し、4・5歳で成人の約80%にも達する

▼例えば、幼少期に自転車に乗れるようになる、何年間も乗らなくてもいつでもスムーズに乗れることができるなど

▼第一線で活躍するスポーツ選手はコーディネーション能力が高く、その多くが子供のころに人一倍さまざまな遊びやスポーツを体験、経験し、自然と基本的な動き・神経系・感覚器が刺激されている（そういえば、スケートの羽生結弦、サッカーの澤穂希、卓球の福原愛などの選手も幼少期の頃が話題となった）

もう一つは『思考を止める子どもの脳』

（大島清大脳生理学者・京都大学名誉教授）。

▼二足歩行した400万年前の人類の脳は1350gまで進化した。現代人は、生後400gの脳が20年で1350gになる

▼人間の胎児の脳には100億個の神経細胞が用意されている。周囲から様々な刺激を受けて神経回路網をつくる

▼「模倣の時期」（3歳頃）はいろんな情報を無条件に受け止め、脳の配線作業を進める

▼4〜10歳は「創造の時期」（学童期）。神経回路網を密にして、好奇心に満ち、自分で考え、自分を主張し、創造性を発揮する（図示できないが、6歳児で相当の回路網である）

▼脳の発達に不可欠なのは「言葉」。学力の源は「言葉みつき」。社会から隔離されていた小児が11〜13歳で発見され、その後では言語の獲得がきわめて困難であることが分かっている

▼テレビゲームをはじめIT機器ばかりに熱中していると、視覚情報中心の刺激が強く、大切な前頭葉の働く順番がなくなる

▼旬のものを、家族と、良く噛んで食べるという食習慣が守られていけば、その子の脳はバランスよく、他人に対する思いやりをもった人間として順当に育つてゆく

かいつまんでの内容だがこのようである。幼少期の有りようが、その子の将来に影響しかねないとなると、育て方や環境の整備など大人も十分に考えねばならない。

〈西乃越句会〉

要なる一と文字紙魚しめに抜かれけり

川西 生田 恒憲

風鈴や定期航路の癸着所

上中条 菅沼 義忠

〈越後出雲崎 渚会〉

村中を一つむつくつく水の音

木折町 島宗 宗子

子等集い影でこぼこに盆の月

久田 五位野 久女

〈出雲崎小学校児童の俳句〉

たけの子が

ぐんぐんのびてくるきせつ

4年生 高橋 涼

春の鳥ピーピー鳴いてかわいいな

4年生 長谷川 茉穂

夏の夜ばうえんきようで星座見る

5年生 佐藤 久遠

かきごおり

ブルーハワイもおいしそう

5年生 若山 雅

夜の田で

かえるのがつしよう始まるよ

6年生 太古 光星

ワイワイと

みんなを楽しくむおまつりだ

6年生 浅野 優音



今月の一句





東京パラリンピックへ向けて 二市三刈羽ブロック研修会



8月8日(土)、長岡市総合体育館で開催された長岡・柏崎地域のスポーツ推進委員の研修会に出雲崎町も参加しました。

講演会では、東京オリンピック・パラリンピックを見据え、障害者スポーツの振興・国際大会レベルの選手の育成をテーマに県内の状況と今後の展望を学びました。

実技では、目隠しでランニングをしたり、体がうまく動かせない人でもできるスポーツ「ボッチャ」などを体験したりと有意義な研修会となりました。

お知らせ



※9月11日(金) 13:00~12日(土) 17:00
イベントのためアリーナの一般利用はできません。

今年も町民ウォーキングを開催します！

公民館では下記のとおり「第9回町民ウォーキング」を開催します。詳細は別紙案内チラシをご覧ください。皆様のご参加をお待ちしています。

日 時 9月27日(日) 9:30 受付開始
コース 出雲崎シーサイドコース 2km・6km・8km ※選択
集合場所 石油記念公園(天領の里前)
種 目 ウォーキング・ノルディックウォーキング ※選択
講 師 チームSPOFIT 新潟所属インストラクター
参加費 無料(参加者にきずなⅧ食事券プレゼント)
問合せ 町民体育館(Tel 78-4700)、保健福祉課(Tel 78-2293)



昨年のウォーキング



昨年のウォーキング

小学生卓球教室 参加者募集

公民館では下記のとおり、「卓球教室」を開催します。多くの児童の参加をお待ちしています。

対 象 : 小学4年生以上
会 場 : 町民体育館
日 時 : 10月1日から12月10日までの木曜日
19時00分~20時30分まで 全10回
その他 : 詳細は、小学校を通して配布される案内をご覧ください。

トレーニングルーム利用上のお願い

以下の点につきまして皆様のご協力をお願いいたします。お互いにマナーを守って気持ちよく利用しましょう。

- マットやベンチでの長時間のおしゃべりや携帯ゲームは控えてください。
- 私物のトレーニング機器を持ち込まないでください。
- ウェイトピンやシットアップベンチは使用后、必ず元の位置に戻してください。

9月の「トレーニング教室」日程

9/2, 9, 16, 30(水) 19:30~21:00